

19 白砂と海亀のみち

コースガイド

JR『由岐駅』から軒の寄り合う由岐の港町の路地を過ぎて『あしずり展望台』に出ると、輝く海が眼下に広がる。下山後は車道になり、白砂が美しい『田井ノ浜』へと続いていく。トンネルを抜けてひたすら『恵比須浜』へと歩みを進め、途中から山道に入って『阿瀬比ノ鼻休憩所』へ。来た道を戻って歩くとな所の『恵比須洞』に着く。長い歳月をかけて、波で岩山が削られた自然の造形美に息をのむ。ウミガメの産卵地としても有名な『大浜海岸』から住宅地を抜け、『大岩』の山を越えると終点のJR日和佐駅に着く。駅の裏には道の駅や物産館があり、観光客でにぎわっている。

距離	16.3 km	所要時間	8 時間
体力レベル	山道の登降に対応できる体力が必要。適切なペース配分で歩こう。	技術レベル	急な登降があり、坂道を上り下りできる技術が必要。
スタート地点までのアクセス	最寄り駅・バス停		
JR牟岐線『由岐駅』へ。	◎START地点 鉄道 JR牟岐線『由岐駅』からすぐ バス ー ◎GOAL地点 鉄道 JR牟岐線『日和佐駅』からすぐ バス 徳島バス南部『日和佐駅前』から徒歩約1分		



恵比須洞

MAP A 藍色の看板を目印に分岐を左へ

MAP B 道標が木で見えづらいので注意

MAP C 進行方向を示す標識を見て右折

MAP D 看板はないが、細い道を進む

アカウミガメの産卵地知られる大浜海岸が広がる。

あしずり展望台からはこまごま青い太平洋、田井ノ浜では、素足で歩いてみたくなる白砂が輝く。恵比須浜から恵比須洞を抜けると、

JR由岐駅～般若寺～田井ノ浜～満石神社～白浜～阿瀬比ノ鼻休憩所～恵比須洞～大浜海岸～大岩～JR日和佐駅

6L

首冠

女性の国

コース周辺の見どころ

MAP A あしずり展望台

ゆるやかな傾斜が続く山道を登り切った先に広がる、太平洋の大パノラマ。南には白砂が広がる田井ノ浜や由岐漁港に向かう漁船が見られ、いつまでも眺めていられる極上の休憩スポットだ。

MAP C 満石神社

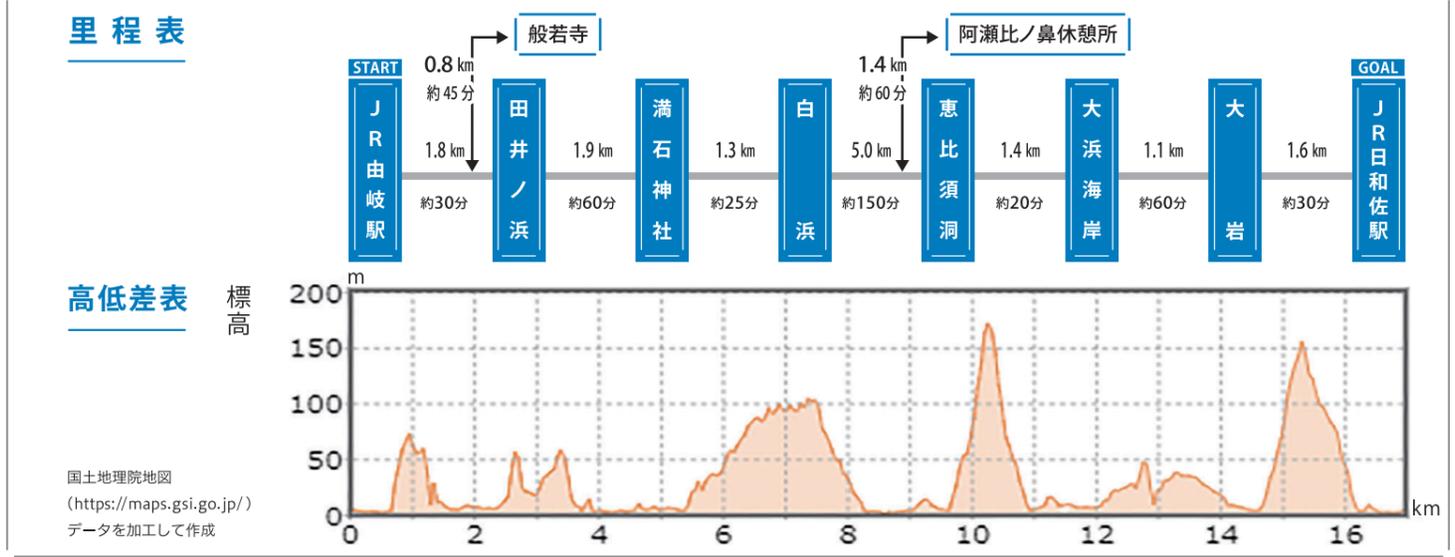
木岐橋公園内にある神社で、橘色に合わせたであろう社殿が可愛らしい。イボ神様の別名でも知られ、病氣平癒・イボ取りにご利益があるといわれている。

MAP D 大浜海岸

幅約40m、全長500mに及ぶ白浜が弓なりにひらく海岸。古くからウミガメの産卵地でもあり、毎年5月中旬ごろになるとウミガメの産卵が始まる。付近には『日和佐うみがめ博物館カレッタ』がある。

MAP B 田井ノ浜

ハマボウ、ハマゴウ、シオギクなど浜辺に咲く可憐な花が四季の訪れを告げる。白浜の砂や西日本屈指の美しい水質を誇る遠浅の海を楽しむため、夏になると大勢の海水浴客でにぎわいを見せる。



ウォーキングガイド

歩くときの準備について

- ・体力に合うコースを選び、行き帰りの交通手段も調べて余裕のある日程を組もう。
- ・体力や山登りの技術に自信がない方は、一部分のみを選んで歩く方法もある。
- ・天気予報に注意し、悪天候が予想される場合は無理をせず予定を変更しよう。
- ・気温に合った防寒着や、急な天候の変化に備える雨具を忘れずに。

野山を歩くときのマナー

- ・空きカンやゴミは投げ捨てたりせず、ゴミ袋に入れて持ち帰ろう。
- ・山火事の原因となるタバコの投げ捨てや焚き火は絶対にやめよう。
- ・果樹園や農園の農作物、野生動植物を傷つけたり取ったりするのはやめよう。

危険な動植物にご注意を

- ・山道には人間に危害を及ぼす生き物がいる。ハチやマムシ、マダニに注意を。

問い合わせ先

徳島県 グリーン社会推進課	088-621-2263	四国のみち 徳島県HP
美波町 産業振興課	0884-77-3617	

コース内には案内板、道順を示す標識、文化財などの解説板、各所に休憩所を設置している。設備の破損や道の異常箇所に気付いた場合は上記の四国のみち担当課にご連絡を。

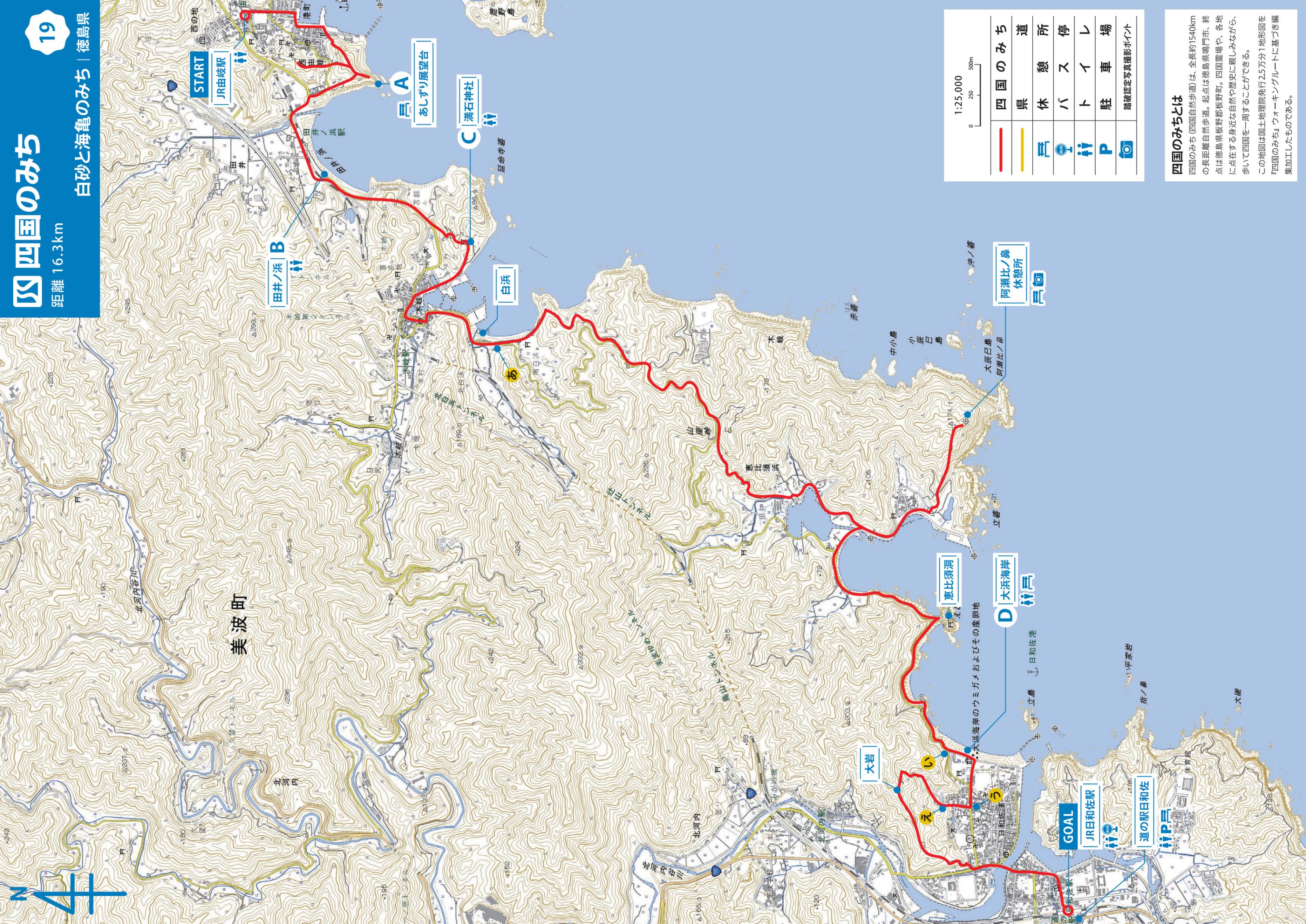
制作 2023.3

四国のみち

距離 16.3km

白砂と海亀のみち | 徳島県

19



START

JR由岐駅

田井ノ浜 B

戸 A

あしずり展望台

C

満石神社

白浜

恵比須洞

D

大浜海岸

阿瀬比ノ鼻

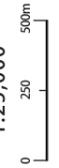
休憩所

GOAL

JR日和佐駅

道の駅日和佐

1:25,000



	四国のみち
	県道
	休憩所
	バス停
	トイレ
	駐車場
	随時認定写真撮影ポイント

四国のみちとは

四国のみち(四国自然歩道)は、全長約1540kmの長距離自然歩道。起点は徳島県鳴門市、終点は徳島県板野郡板野町。四国霊場や、各地に点在する身近な自然や歴史に親しみながら、歩いて四国を一周することができる。

この地図は国土地理院発行2.5万分1地形図を『四国のみち』ウォーキングルートに基づき編集加工したものである。